

※県政記者クラブ加入各社のうち、静岡市内の支局に FAX 送信しています [送信 1 枚]

提供日 2019/07/10
タイトル ガンホヤグ客員教授の特別講義の実施
担 当 静岡県公立大学法人 静岡県立大学
グローバル地域センター
発信担当者 054-245-5600



静岡県立大学記者提供資料

モンゴルから見た日本、モンゴルという視点からのグローバル政治経済事情

静岡県立大学グローバル地域センターでは、世界の政治・経済・軍事の大きな流れを理解し、グローバルな政治経済事情に関する思考力、判断力を養うため、所属教員がオムニバス方式で講義を行う「グローバル政治経済事情」を開講しています。

7月16日の講義は、特別講義として7月から本学客員教授(※)に就任したモンゴル国大学院大学国際研究所長のパンティーン・ガンホヤグ教授をお迎えし、戦後の日本とモンゴルの関係について政治、経済、文化など幅広く講義を行います。

講義中の撮影は可能です。是非、当日の取材をお願いします。

(※)グローバル地域センターでは、ガンホヤグ氏のほか、本年6月から東郷和彦氏(京都産業大学教授・世界問題研究所長、静岡県対外関係補佐官)が客員教授に就任されています。

記

- 日時 令和元年7月16日(火) 午後4時20分から5時50分まで
※ 午後3時45分から学長室(はばたき棟2階)で鬼頭学長からガンホヤグ教授へ客員教授称号付与の通知が交付されます。
- 会場 静岡県立大学草薙キャンパス一般教育棟1階2106講義室
- 内容
(1)講義タイトル「戦後のモンゴルと日本の関係」
(2)講師 静岡県立大学 パンティーン・ガンホヤグ客員教授
※ ガンホヤグ教授は日本留学と駐日モンゴル大使館勤務の経験があり日本語で講義を行います。
- 受講者 静岡県立大学学生及び一般の聴講希望者等約80人

【パンティーン・ガンホヤグ教授略歴】

(学歴)1959年3月 モンゴル・ドルノゴビ県生まれ、1980年 モンゴル国立大学物理学・数学学部卒業、1981年 東京外国語大学日本語学部留学、1985年 信州大学繊維学部卒業、2002年 青山学院大学政治学修士修了。
(職歴)1990年 駐日モンゴル大使館貿易経済班長、1994年 貿易工業省国際貿易交流局の日本担当責任者、1996年 モンゴル外務省経済交流課副課長、1998年 駐日モンゴル大使館貿易経済顧問、2008年 ドルノゴビ県知事(2期・8年)、2017年 モンゴル国大学院大学教授・国際研究所長

【本件に関するお問い合わせ先】

〒420-0839 静岡市葵区鷹匠3-6-1 もくせい会館2階
静岡県立大学 グローバル地域センター
電話 054-245-5600
メールアドレス glc(ここに@を入れる)u-shizuoka-ken.ac.jp